

ぽれぽれ通信

社会を変革させる

休眠預金活用法が始動！

5・6月号
vol.40

「山本さんのポスターが銀行に貼ってあったよ」と同僚議員から声を掛けられた山本は「えっ？何のことですか」と戸惑いながら返答した。もちろん、銀行に山本のポスターが貼ってあるはずはない。話を聞けば直ぐに謎は解けた。山本が2013年（平成25年）

から取り組んでいた議員立法「休眠預金活用法」が本年（平成30年）1月に施行されたことを告知しているポスターのことを指して「山本さんのポスター」と言っていたのだ。本法により、2009年（平成21年）1月1日から10年以上、入出金等

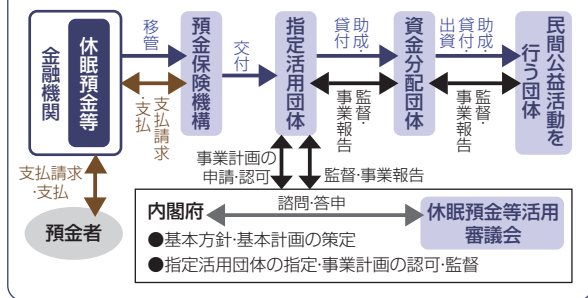
の取引のない、いわゆる休眠預金（普通預金、定期預金、貯蓄預金等）は民間公益活動に活用されることになった。今まで、この休眠預金は、すべて金融機関の私的利益となっていた。直近10年間の傾向を見ると、毎年約500億円が金融機関の私的利益となっていたのだ。

そこで、山本は、その莫大な休眠預金を金融機関の私的利益とするのではなく、何とか世のため人のために活用することは出来ないものかと、2013年（平成25年）から、ずっと法制化に向けて活動してきた。まずは法案の立案を文字通りゼロから始めた。法案のたたき台となる骨子案を作ってから、より多くの賛同者を募るべく2014年（平成26年）に超党派の休眠



議員立法 「休眠預金活用法」 施行！

睡眠預金等の移管・管理・活用の仕組み



預金活用推進議員連盟（以下、議連）も創設した。そして、法案を整えてからは、自民党内手続きに東奔西走したり、国会に法案を提案する際には筆頭提案者になったり、南船北馬の活動であった。国

会の審議においては、全ての提案者を代表して山本が衆参両院ともに法案の趣旨を説明し、質疑においては他の提案者たちと一緒に答弁に立つなど、この議員立法の成立に対して、まさしく先頭に立って活動してきた。従って、2016年（平成28年）12月に衆議院本会議場で本法案が可決される瞬間、周囲の同僚議員達から「いよいよ山本法案が成立するね」と冷やかされたほどであった。

休眠預金活用の 基本方針が決定

法案が成立してからは、内閣府に設置された休眠預金活用審議会（以下、審議会）において有識者の方々に本法の趣旨に沿った休眠預金活用の基本方針について議論を進めて

いただき、本年（平成30年）の1月には基本方針案が示された。それに対し、2月から3月に掛けて1カ月間パブリックコメントを求めた。また議連も総会を開催し、内閣府に対してコメントを述べるなど、審議会と議連が両輪となり、広く衆知を集めた後に、3月30日に基本方針を決定した。今後、この制度の根幹となる指定活用団体の指定を行い、また、基本方針に従って来年2019年（平成31年）の夏ごろには基本計画を策定し、秋ごろには休眠預金活用の公募も開始される見込みである。

2020年（平成32年）のオリンピック・パラリンピック東京大会までには、休眠預金活用の第一号案件が誕生していることであろう。

政治信条は 弱きを助け強きを挫く

休眠預金の活用分野は、①若者支援②生活困窮者対策③地域活性化とし、預金の性質上、幅広く国民に還元できるようになっている。一方で、国が休眠預金を引き上げるとの誤解があるが、それは間違いである。国は予算をしっかりと組んでおり、国として休眠預金を求める必要はない。むしろ公

的な資金を充てるにはそぐわない、しかし、助けを求めているような分野に活用することとした。つまり、公助・共助・自助の中で、公助は既に公的資金や政策的に手当てがなされており休眠預金を活用する必要はなく、共助や自助の分野で、もう少し手を差し伸べてもらえば、更に改善できるのに、というような分野に休眠預金を活用すべきだのだ。その視点は、まさしく山

長い間、お取引のない
預金はありませんか？

2018年1月より休眠預金等活用法が施行されます

2009年1月1日以降のお取引から10年以上、その後のお取引のない預金等（休眠預金等）は、民間公益活動に活用されることとなります。

休眠預金等となった後も、引き続き、お取引のあった金融機関で引き出すことが可能です。

休眠預金等の有無、引き出し手続などの詳細は、お取引のあった金融機関にお問い合わせ下さい。またホームページでも各種情報を掲載しています。

休眠預金等の引き出し手続などについて
金融庁: <http://www.fsa.go.jp/>

休眠預金等の関係に関するお問い合わせについて
内閣府 (休眠預金等活用法関係): http://www.sou.go.jp/kyumin_yakini/index.html

金融庁、内閣府、財務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省

▲銀行などの窓口にあるポスター

更に誤解がある

本の日頃の政治信条である「総じて政道の極意と申すは、弱きを助けその強きを挫き、今目前の利を得ずとも」を体現したと言える。

のは、「私の預金が取られる！」というものである。これも全くの誤解であり、間違いである。あくまでも「預金は預金者のもの」であり、預金を引き出したいと預金者が申し出てきた場合は、20年前でも30年前でも、さかのぼって利息を付けて払いの戻すことになっている。読者の皆様も「あっ！私の預金！」と思われたら口座をお持ちの金融機関の窓口へ。必ず利息も含めて返金することになっているのでご安心を。またこのような休眠預金活用法が始動することで、預金者には、自らの預金をしっかりと管理してもらうことを啓蒙することも意図している。世の中から休眠預金がなくなることが本来の姿なのだ。



ぺんぺん特別秘書官の603運動紹介!

今回お伺いしたサークルは写真クラブ「クラッセ倶楽部」



第4回は、デジタルカメラにはない、フィルムカメラだからこそ表現できる「深み」を追求する写真クラブ「クラッセ倶楽部」を紹介するぞ。FUJIFILM製KLASSEというコンパクトフィルムカメラの描写力が優れていて、その写真に魅せられた仲間が、ここに集まっているんだ。だから会員資格はKLASSEを所有している事。2011年に発足以降、2ヶ月に1回鎌倉や横浜で撮影会を実施している。他にも栄区民会館で写

真展を開催したり、あーすぷらざ・リリスに出展したりしているぞ。会費は年12,000円。1枚1枚のシャッターに想いをはせ、一瞬を記憶に閉じ込めることがフィルム写真の醍醐味。山本の国会事務所にも作品が飾ってあるので、ぜひ精一杯の情熱を見に来てくれ!



■連絡先 フォトショップHAZUI Tel:045-895-1547



■ 筈井正一(はずいまさかず)

いつまでもフィルムを使ってもらいたい。
フィルムがいつまでも続いていくように、
周りにもその感動を伝えるためにも活動を続けていきます。



駅で「ぽれぽれ通信」を お配りしております **駅頭活動報告**

「大変だろうけど頑張って！」

「自民党がしっかりしてくれないと」

「応援してます！」「頑張って下さい」と
本日でも沢山の方からエールを頂きました。

感謝です！

朝の6:30～8:30までの2時間にわたり、4区内の
下表の駅で活動をさせていただいております。

※雨の日は鞆と傘をお持ちの皆様が多いので、駅頭活動を控えています。



前回の「ぽれぽれ通信」配布数

3月・4月集計分

駅 名	3月	枚 数	4月	枚 数	前月比
逗子駅	27日(火)	347	12日(木)	203	↓
新逗子駅	28日(水)	372	13日(金)	237	↓
鎌倉駅(東口)	14日(水)	434	2日(月)	405	→
鎌倉駅(西口)	2日(金)	458	3日(火)	416	→
大船駅(西口)	26日(月)	347	11日(水)	280	↓
大船駅(モノレール口)	6日(火)	476	4日(水)	361	↓
大船駅(東口)	7(水)	361	5日(木)	192	↓
大船駅(笠間口)	15日(木)	441	6日(金)	240	↓
本郷台駅	12日(月)	248	9日(月)	237	→
港南台駅	16日(金)	124	10日(火)	88	→
	3月配布合計	3,608	4月配布合計	2,659	↓

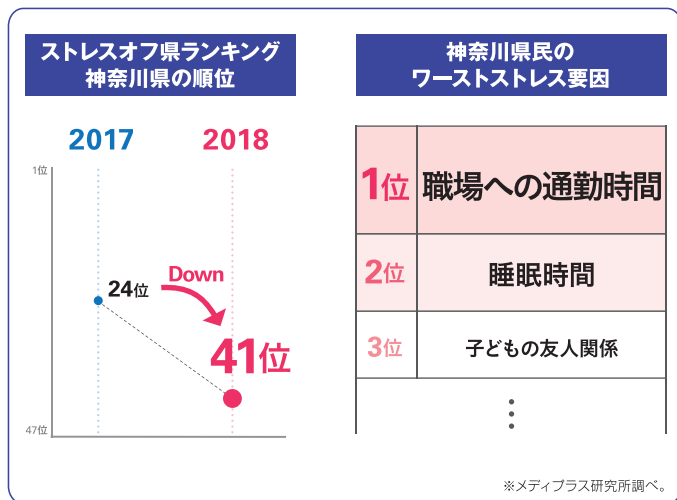
アドレスは「ぽれぽれ」

twitter、Facebookも本人がやっています
皆様からのご質問やご意見、お待ちしております。



ストレスオフ県ランキング2018発表！

山本らが進める「ストレスオフ政策研究会」などの連携により、今年も全国20～69歳の7万人を対象にストレスチェックを実施。今回は神奈川県独自のストレス要因について考察したい。



今年もストレスオフ県ランキング2018の最新情報を入手したので考察する。神奈川県は前回24位であったところ、なんと今回は41位にダウン！これは由々しき事態である。

全国の値と比較して神奈川県民のストレス度が高い項目に注目してみよう。

トップは職場への通勤時間だが、これはベッドタウンたる神奈川県、都心に勤務する人が多いことから必然的である。

睡眠時間も、通勤時間の長さに比例している可能性が大きいだろう。山本も往復3時間かけて永田町に通う身だが、職種によっては通勤ラッシュの時間帯を避けたり、働き方や働く場所の多様化で改善の余地がある。政府が推し進める働き方改革に含まれるテレワークの推進や企業の地方移転が進めば、職住近接の実現となり、神奈川県民のストレス度へも大きく貢献すると考えている。

山本ともひろプロフィール

経歴

- 関西大学 商学部 卒業
- 京都大学 大学院 修士課程(法学)修了
- (財)松下政経塾 卒塾 (21期)
- 米国ジョージタウン大学 客員研究員、その後、会社員を経て
- 平成17年 衆院選 初当選
- 平成26年 文部科学大臣政務官・復興大臣政務官 就任
- 平成27年 オリンピック・パラリンピック大臣政務官 就任
- 平成29年 防衛副大臣・内閣府副大臣 就任
- 平成29年 衆院選 4期目の当選

自由民主党 衆議院議員(4期 9年)

神奈川4区(栄区・鎌倉市・逗子市・葉山町)

昭和50年(1975年)生まれ
42歳 鎌倉在住



分かりやすいと大人気!

国会・防衛省見学案内実施中!!

国会や防衛省を山本ともひろと一緒に見学してみませんか?

「政治が身近に感じられた」「分かりやすく楽しかった!」と大好評。ご案内は無料で行っていますので、詳細は下記事務所にお気軽にお問合せ下さい。



ぽれぽれ通信って何?



「ぽれぽれ」は、ケニアの公用語のスワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」という意。私は、ケニア・タンザニア米国大使館同時爆破テロの現場(ケニア)に居合わせたのがきっかけで政治家を志しました。

一度に全てを変えることは無理でも、諦めず、ゆっくりでも少しずつでも政治を変えていきたい。そうしなければこの国は良くならない…。そしてその活動の皆様にお伝えしていきたいという想いを込めて、この冊子を作っています。



山本ともひろ事務所リスト

本部事務所

神奈川県鎌倉市大船1-6-6 大久保ビル3F
TEL:0467-39-6933 FAX:0467-39-6943

国会事務所

東京都千代田区永田町2-1-2 第2議員会館 1110号室
TEL:03-3508-7193 FAX:03-3508-3623

平成30年(2018年)5月7日発行 第40号

【編集・発行】山本ともひろ後援会ぽれぽれ通信制作委員会 鎌倉市大船1-6-6 3F TEL 0467-39-6933 FAX 0467-39-6943

※本誌は、隔月(1、3、5、7、9、11月)発行の機関誌です。バックナンバーについては上記事務所までご連絡ください。またHPにも掲載しておりますのでご覧ください。